

令和5年度

糸島の教育

教育の基本目標

教育・文化先進都市「いとしま」の創造 ～21世紀を担う“時代の変化に対応できる”人づくり～

糸島市は優れた交通利便性、豊かな自然、悠久の歴史・文化、新鮮で豊富な農林水産物、九州大学の立地など“糸島ならではの”資源や強みを十分に備えています。
この資源や強みを存分に生かし、子どもたちが夢を描き、若者が希望に燃え、市民が何歳になっても向学心を持つことができる教育環境（教育力の向上と教育施設）の充実を図ります。これにより、教育・文化先進都市をめざします。

【姫島小学校 プノンペン日本人学校のとのオンライン交流の場面】

糸島の教育 5つのモード

モード1

次世代に必要な
英語教育や
ICT教育等の充実

モード2

地域・保護者の
参画・協働による
学校教育の充実

教育・文化先進都市
「いとしま」の創造

モード5

人権意識や
自立心をはぐくむ
教育の充実

モード3

小中連携や
地域の教育力を
生かした教育の充実

モード4

糸島の伝統や
歴史・文化・産業を
生かした教育の充実

モード1

次世代に必要な英語教育やICT教育等の充実

グローバル社会で活躍できるたくましい人間の育成をめざし、21世紀型の学力である『糸島力』を育むために、基礎学力はもちろん、汎用性のある学力の向上を推進しています。

「英語教育の推進」

小学校外国語活動の充実

可也小学校
オンライン英会話

令和3年度から、糸島市独自に作成したテキストを用いて小学校低学年で8時間程度の外国語活動を行っています。

加布里小学校
イングリッシュティ

児童による英語放送

中学生イングリッシュキャンプ

英検4級以上取得の中学生から希望者を募り、西南学院大学と連携したイングリッシュキャンプを実施しています。

1月1回、イングリッシュティを設定しています。

留学生を相手に2日間、英語漬けの体験をします。



社会に主体的に関わる力の育成

たくましい糸島人を育む
糸島版カリキュラム・マネジメント

糸島市の学校教育が目指す子ども像として、社会や地域に対し、主体的に参画する能力や態度を『糸島力』と設定しています。

令和3年度から、SDGs等の社会問題をテーマとする探究・提案型の授業に取り組んでいます。特に中学校では起業家教育の推進を図ります。



志摩中学校
起業家教育 (起業体験)

波多江小学校
SDGsの視点で里山を学ぶ

「ICT教育の推進」

タブレット端末の活用

令和2年度に、一人一台のタブレット端末の整備が完了し、令和3年度からは、授業や行事等、日常的にタブレットを活用しています。

一貴山小学校
プログラミング教育

南風小学校
理科の授業での活用



糸島市中学生子どもサミット

令和4年度のオンラインサミットでは、地球環境問題に関する各学校の取組の発信や、SDGsの視点から糸島市の中学生にできることを協議しました。

持続可能な糸島市にするために糸島市の中学生は未来を担うために取り組む。SDGsの目標を他人事から自分ごとにしていきます！
2022.10月 糸島市中学校生徒会
環境学習会
SDGsの視点から糸島市の中学生にできることを協議しました。

モード2

地域・保護者の参画・協働による学校教育の充実

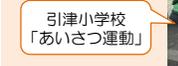
子どもや地域が抱える課題を解決し、人々の心より所となる学校・地域づくりを進めるために、糸島市では、平成29年度から市内の全ての小中学校でコミュニティ・スクールを実施しています。

「学校・家庭・地域一体の教育」



前原小学校
ぬくもり文化祭

学校とともにある地域づくり、地域とともにある学校づくり、この両輪で子どもたちの成長をサポートします。

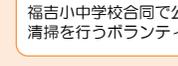


引津小学校
「あいさつ運動」

「地域の方々のために」 地域に貢献



桜野小学校 「伝統の梅ちぎり」
上級生が竹で梅を落とし、下級生が収穫した梅を袋詰めしています。



福吉小中学校合同で公園の清掃を行うボランティア活動

「地域の方々とともに」

地域一体のまちづくり

楽しく安心して過ごせる学校や地域を子どもたちと共に創るために、地域の方々と一緒に活動を行っています。

深江小学校
深江海岸清掃



東風小学校
「きけん防犯プロジェクト」

「『ひと・もの・こと』とともに」

引津小学校では、「芥屋かぶ」について、糸島農業高校の高校生から学んでいます。



二丈中学校では二丈地区の特産物である「赤米」の栽培に挑戦しています。

モード3

小中連携や地域の教育力を生かした教育の充実

学向上委員会を中心に、九州大学や地域の人材など、糸島市のもつ教育資源を最大限に活用しながら、教育の充実を進めています。

「伊都塾」中学生、九州大学を五感で知る！

「考古学の入り口」や「蚕ってすごい虫」等16の講座を開設



九州大学伊都キャンパスにて中学生を対象に、現役九大生が補充学習や専門研究を生かした実践講座を開催しています。令和4年度は110名の生徒と16名の学生サポーターが参加しました。

「地域の教育資源や人材の活用」



長系小学校 学習支援サポーター

桜野小学校 桜野小出身の大学生による学習サポート
各小学校では、地域の方々や退職教員にご協力いただき、放課後の学習や授業の補助等に取り組んでいます。

「中学校勉強合宿」育てよう！自学の力を



二丈中学校 学び合い教室の中で地域ウォークラリーを実施

志摩中学校 スタディキャンプを校内で実施しています
自主学習を中心に、教え合い・学び合いながら、自ら課題を見つけ、達成する喜びを体感します。
糸島市では、1、3年生対象に、全校で実施しています。令和4年度は校内で実施しています。

「小中連携」中→小へ 子どもも大人も！



一貴山小学校 中学生が小学生へ行う学習支援
前原東中学校の教員が小学生に授業（出前授業）
中学生が母校の小学校へ交流に行ったり、中学校の先生が小学生に授業を行ったり、各中学校区で様々な連携が行われています。

モード4

糸島の伝統や歴史・文化・産業を生かした教育の充実

糸島の特色を生かした教育活動は、市内の各小中学校において、様々な形で展開されています。まさに糸島でしかできない、体験を伴った学習と言えます。

「コメづくり体験」

糸島の「農業」



福吉中学校 稲刈り

雷山小学校 雷山米Myプロジェクト

「いとしま学」

郷土を学ぶテキストの活用

テキスト「いとしま学（小学校版・中学校版）」を活用し総合的な学習の時間等で糸島の魅力を学び、未来の糸島の担い手を育てる授業を展開しています。



前原西中学校 「環境コース」水質検査



「海洋教育」

地域の産業を生かした教育

姫島小学校、志摩中姫島分校では「海の豊かさを守る」をテーマのもとに、探究的な学習プロセスを大切に「海洋教育」を実践しています。

海に親しむ活動

海を知る活動



姫島小学校・志摩中姫島分校

「糸島弁かるた」

糸島の「歴史・文化」



糸島弁のよさやあたたかみをもっと親しみやすく、そして後世に伝えるために、市民からアイディアを募り作成しました。

「小学校音楽会」

糸島の「文化・芸術」

糸島市の小学校が、伊都文化会館で、合同で音楽会を開催しています。



「福井神楽」

総合的な学習の時間で取り組んでいます！



「福井神楽」

糸島の「伝統芸能」

福吉中学校では、中学生と地域の方々で取組を進め、伝統ある「福井神楽」の継承と発展をめざしています。

モード5

人権意識や自立心をはぐくむ教育の充実

人権の世紀と言われる21世紀に、よりたくましく、より豊かに生きるために小中連携の校区事業による人権教育や、自立心をはぐくむ実践を、地域と学校が一体となって進めています。

「小中連携 校区事業」

中学校区による小中連携の“絆”

「母校訪問」

出身の小学校に中学生が向うき、朝のあいさつ運動などに取り組みんでいます。



前原中学校

「人権・部落問題学習」

「人権教育の手引き4」を活用した授業を公開



進路・学力保障部会では、英語の授業を公開

「校区一斉避難訓練」

二丈中学校区では、一貴山小学校区と深江小学校区に分かれて、同時に避難所運営のための訓練を行っています。



前原西中学校区では、校区でめざす子ども像の実現のため、4つの部会を設定して実践を進めるとともに、小・小連携、小・中連携の在り方について協議を行っています。

志摩中学校

深江小学校

「弁当の日」

食への感謝と自立心を！



自立心と食に対する感謝の心を育むために、各小・中学校で「弁当の日」の取組を行っています。

「人権教育の手引き1・2・3・4」

これまでの各学校の実践を共有

糸島市では、今日的な人権課題に対応すべく「人権教育の手引き」を発行しており、人権を大切にすため、自分を認め、人を認める子どもを育てる学習に活用しています。令和4年度から、「人権の手引き4（外国人の人権・多文化理解）」の活用を進めていきます。



「1/2成人式・立志式」

真の自立のために

児童生徒の自立心を高め、将来への展望をもつことができるように、小学校4年生・中学校2年生で、独自の取組が行われています。

「1/2成人式」



前原南小学校

「立志式」



前原東中学校

児童生徒一人一人のニーズに応じた取組

特別支援教育支援員の配置

インクルーシブな社会の実現に向けて、糸島市内で約50名の特別支援教育支援員を配置し、教育活動において特別な配慮を要する児童生徒への支援を行っています。

不登校対応指導員の配置

不登校の児童生徒に対する支援として、糸島市内で8名の不登校対応指導員を配置し、学校と協力した家庭訪問や学習支援を行っています。

学校巡回事業

臨床心理士が学校を巡回し、子どもの学校での様子をもとに、様々な支援の方法についてアドバイスをを行います。

通級教室・巡回型通級事業

南風小、東風小、可也小、前原中、前原西中に通級教室を設置しています。令和5年度からは深江小にも通級教室を設置し、児童生徒への支援を充実させていきます。

S S W派遣事業

スクールソーシャルワーカーが、児童生徒が安心して学校に通えるように、家庭や学校との教育相談を行います。

教育相談事業

発達相談

臨床心理士が、子どもの発達特性に応じた、様々な支援の方法についてアドバイスをを行います。【場所】糸島市教育センター 【開催日】毎週水・金曜 10:00～15:00のうち1時間

教育相談室

教育全般に関する相談を受け付けています。保護者から、児童生徒から、先生からと、誰でも相談できる窓口です。(電話相談可) Tel 324-4109 【場所】糸島市教育センター内 【開催日】月～金 9:00～17:00

特別支援教育相談室

福岡聴覚特別支援学校の教員による教育相談や言語訓練を行っています。

糸島市スクールカウンセラー

【場所】糸島市教育センター内 【開催日】毎週月曜 9:30～16:30(受付は15:30まで)

教育支援室・居場所

教育支援室(すばる)やこどもの居場所(みなも)を設置し、学校に行きづらさを感じている児童生徒が、個に応じて安心して活動できるような支援を行っています。